



第26回全日本選手権シクロクロス 飯山大会 兼 2021年シクロクロス世界選手権代表候補選手選考会



実施要項/大会特別規則

1. 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
2. 主管 菜の花飯山サイクルレース実行委員会
(長野県飯山市教育委員会事務局 教育部 スポーツ推進室 スポーツ推進係)
3. 後援 公益財団法人 JKA、公益財団法人全国競輪施行者協議会、一般社団法人日本競輪選手会 (予定)
4. 協賛 (株)デサント、(株)シマノ、ブリヂストンサイクル(株)、(有)フルマークス、POC、TCFコーダ・ジャパン
新富士バーナー(株)、(有)神仏の鷲森、アートいっぽ、
5. 協力 長野県自転車競技連盟/シクロクロスミーティング実行委員会/
一般社団法人日本シクロクロス競技主催者協会 (AJOCC) /株式会社ティーアールケイワークス
6. 期日 2020年11月28日(土)~11月29日(日)
7. 会場 長野県飯山市 飯山市長峰スポーツ公園
8. 大会本部
 - 1 運営本部・救護本部：飯山市長峰スポーツ公園内 インフォメーションセンターに設置する。
 - 2 ドーピングコントロールオフィス・メディアルーム：飯山市長峰スポーツ公園グラウンド内ゴールハウスに設置する。
 - 3 住所：〒389-2251 長野県飯山市大字旭 4691
 - 4 本部開設期間：11月28日(土)~29日(日)
 - 5 Tel：0269-63-1233
9. 日程

<u>11月28日(土)</u>	
9:00 ~ 10:00	マスターズ・シングルスピード選手受付、ライセンス・コントロール (大会本部)
9:00 ~ 10:00	オフィシャルトレーニング
10:30	競技開始
10:30 ~	シングルスピード (40分) <エキシビション>
11:30 ~	男子マスターズ 50-59、60+、女子マスターズ (30~40分)
12:30 ~	男子マスターズ 35-39、40-49 (40分)
13:30 ~ 15:30	U15、U17、ジュニア、U23、エリート オフィシャルトレーニング
13:00 ~ 16:00	U15、U17、ジュニア、U23、エリート選手受付、ライセンス・コントロール 飯山ナイタークロス AJOCC カテゴリ C3/C4/M3 選手受付
16:15 ~ 16:30	29日レースチームマネージャーズミーティング (飯山市民体育館：本部より徒歩5分)

15:30~16:30	AJOCC カテゴリ C3/C4/M3 オフィシャルトレーニング
16:40	飯山ナイタークロス <エキシビション>
16:40 ~	AJOCC カテゴリ C4/M3 (30分)
17:30 ~	AJOCC カテゴリ C3 (30分)

<u>11月29日(日)</u>	
7:50 ~ 8:20	オフィシャルトレーニング
8:30	競技開始
8:30 ~	男子 U17、U15、女子 U17、U15 (20~30分)
9:30 ~	男子ジュニア、女子ジュニア (40分)
10:30 ~	男子 U23 (50分)
11:30 ~ 12:30	オフィシャルトレーニング
12:50 ~	女子エリート (40~50分)
14:00 ~	男子エリート (60分)

* 表彰式は各競技終了後直ちに行う
10. 競技規則 2020年版UCI競技規則、公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。

11. 参加資格

全日本選手権大会

2020年1月1日以前から日本国籍を有し、(公財)日本自転車競技連盟またはUCI加盟国で本年度競技者登録を行い、年齢別のカテゴリ毎に以下の基準を満たす者とする。

- 男子エリート 1998年以前に生まれた男子で、JCXナショナルシリーズ幕張大会終了時においてJCXナショナルシリーズランキング上位100位までの競技者。
2020年11月10日時UCIポイント保持者。
- 女子エリート 2002年以前に生まれた女子。
- 男子U23 1999年から2002年生まれ男子。
- 男女ジュニア 2003年、2004年生まれ男子及び女子。
- 男女U17 2005年、2006年生まれ男子及び女子。
- 男女U15 2007年、2008年生まれ男子及び女子。
- マスターズ 1986年以前に生まれた男子及び女子。
ただし、2020-21シーズンJCXナショナルシリーズ男女エリート参加者・UCI男女エリートランキング保持者は不可とする。

※上記の他、本連盟が他種目の実績等により優秀と認めた者。

エキシビション

- シングルスピード 2004年以前に生まれた男子及び女子。機材はシングルスピード仕様のシクロクロス車であること。JCF競技登録者。
- 飯山ナイタークロス C3/C4: 1998年以前に生まれた男子で、AJOC 該当カテゴリ参加資格保持者。JCF競技登録者。臨時登録可。初参加者はC4に参加。
M3: 1986年以前に生まれた男子で、AJOC 該当カテゴリ参加資格保持者。JCF競技登録者。臨時登録可。初参加者を含む。

12. スタートオーダー

スタートは以下の順に優先される

1. 男女エリート・U23
 - (1) UCI ランキング
 - (2) JCX ナショナルシリーズランキング*
 - (3) ランダム
2. 男子ジュニア
 - (1) UCI 男子ジュニアランキング
 - (2) JCX ナショナルシリーズランキング*
 - (3) ランダム
3. 女子ジュニア
 - (1) UCI 女子エリートランキング
 - (2) JCX ナショナルシリーズ女子エリートランキング*
 - (3) ランダム
4. マスター
 - (1) JCX ナショナルシリーズランキング*
 - (2) ランダム
5. 男子U17、男子U15
 - (1) AJOC (日本シクロクロス競技主催者協会) ランキング
 - (2) ランダム
6. 女子U17、女子U15
 - (1) AJOC (日本シクロクロス競技主催者協会) L2 ランキング
 - (2) ランダム
7. シングルスピード<エキシビション>
 - (1) JCX ナショナルシリーズ 男子エリートランキング*
 - (2) JCX ナショナルシリーズ 女子エリートランキング*
 - (3) ランダム
8. AJOC カテゴリ C3/C4/M3 <エキシビション>
 - (1) 各カテゴリAJOC ランキング
 - (2) ランダム

※ JCX ナショナルシリーズ #5 関西シクロクロスマキノ大会 終了時

13. UCI ポイントランキング

UCI 規則 5.2.006 ANNEX 4: UCI points table の通りポイントが与えられる。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
男子エリート	100	60	40	30	25	20	15	10	5	3
女子エリート	100	60	40	30	25	20	15	10	5	3
男子U23	60	40	30	25	20	15	10	5	3	-
男子ジュニア	30	20	15	12	10	8	6	4	2	1
女子ジュニア	30	20	15	12	10	8	6	4	2	1

14. 表彰対象 **全日本選手権大会**

男子エリート、女子エリート、男子U23、男子ジュニア、女子ジュニア、男子マスターズ(35～39, 40, 50, 60+)、女子マスターズ、男子U17、女子U17、男子U15、女子U15の第1位にチャンピオンジャージ、メダル、賞状、副賞。

第2、3位にメダル、賞状、副賞を授与する。

表彰式は、各カテゴリー上位3位までの選手は競技用ジャージを着用し、無帽、サングラスなしで出席すること。

本大会で獲得したチャンピオンジャージについて：男女エリート、ジュニア、男子U23カテゴリーの選手権者は選手権ジャージを同競技、カテゴリーにおいては次回選手権まで着用義務が生じますが、男女U17、男女U15、男女マスターズカテゴリーについては着用の権利が与えられます。

エキシビション

シングルスピードの1、2、3位にメダル、賞状、副賞。AJOC C3/C4/M3 1、2、3位に賞状を授与する。

15. 申込方法

- (1) 参加希望者は参加資格を確認の上、JCFサイトより個々で行う。<http://www.jcf.or.jp/>
- (2) 電話、FAX、メールでの申込、締め切り以後の変更・取消などは一切受け付けない。
- (3) エキシビションを除き選手権レースのダブルエントリーは出来ない。
- (4) 飯山ナイタークロスのエントリーは右記で行う。<http://www.shinshu-cyclocross.com/>

16. 申込期間 2020年10月23日(金)12:00～11月10日(火)23:59

17. 参加料 競技者1名1種目につき以下の通りとなる。

1. エリート* 8,000円
2. U23* 7,000円
3. ジュニア 5,000円
4. U17 4,000円
5. U15 3,000円
6. マスターズ 8,000円
7. シングルスピード(エキシビション) 8,000円
8. 飯山ナイタークロスは<http://www.shinshu-cyclocross.com/>を確認の事。(エキシビション)

*1999年から2002年生まれの女子選手はエリート競技に参加であるが、U23参加料が適応される。

18. 計測 フィニッシュ地点にて目視に加えビデオカメラによる判定を行う。

19. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- (1) 会場内ですべての関係者・参加者はマスクあるいはフェイスシールドを着用し、受付時など順番待ちの列では十分な間隔を空けるようにする。こまめに手洗いアルコール消毒を行う。競技選手は走行中以外にマスクを着用すること。
- (2) 大会のすべての関係者(選手・スタッフ・競技役員・観戦者)は大会2週間前より検温を実施し、体調管理表に記入して提出すること。
- (3) 体調不良・発熱のある者は来場しないこと。
- (4) 大会終了後、参加者から感染者が発生した場合は、参加者の症状確認および保健所などの聞き取りに協力すること。
- (5) ご来場の際は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為にスマートフォンをお持ちの方は厚生労働省によりリリースされております非接触アプリ【COCOA】をインストールしご利用下さるようお願い致します。詳しくは厚生労働省WEBをご確認ください。https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html
- (6) 感染予防の為、総ての方が体調管理申告書を入場日毎に本館内受付に提出してください。その際検温し、プラスチックをお渡しします。時間に余裕をもって来場ください。

20. ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) 未成年者(20歳未満)である本大会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者の同意書の事前提出が必要である。
- (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 前記に鑑み、すべての参加競技者は、棄権、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名させているか否かを確認すること。
- (5) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

21. その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、大会前日においても中止する事がありうる。その際の納入済み参加費は返金されない。この事を了承の上エントリーすること(支払期限は申込みより1週間)。
- (2) 本大会の結果を2021年シクロクロス世界選手権代表候補の選考要素とする。
- (3) 大会中の疾病および負傷については応急処置を行うが、その後の治療費等は本人の責任とする。

- (4) 参加者は各自で保険に加入し、健康保険証を持参すること。
- (5) 全カテゴリーにおいて、マウンテンバイク車での参加は認められない。
- (6) 2020 年度競技者登録証をライセンス・コントロール時に提示すること。(対象カテゴリーのみ)
- (7) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (8) 本大会における肖像権、映像権利はすべて主催者に帰属する。撮影した映像を許可なく使用・公開することを禁ずる。
- (9) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表するので、各自十分注意すること。
- (10) チームマネージャーズ・ミーティングには各チーム代表者 1 名のみでの出席とする。
- (11) 取材受付は JCF にて行う。所定の取材申請書をメールにて koho@jcf.or.jp へ送付する事。基本的にマスメディアの申請について受理する。大会時の画像・映像は報道目的にのみ許可される。その他の使用目的については別途承認を得る事。
- (12) 大会会場内出展については JCF にて管理する。希望者は gyomu@jcf.or.jp へ。
- (13) 大会駐車場内において宿泊、テント等の設置はできない。
- (14) 大会公式プログラム以外において、無断で大会特設コースエリアを自転車走行することを禁じる。

22. 大会関係者

- (1) 大会ディレクタ 小林輝紀
- (2) 技術代表 三船雅彦
- (3) コース・マネージャー 阿部哲哉
- (4) レースドクター 金子稔
- (5) コミセール・パネル T B D
- (6) D C O T B D
- (7) N F - R E P T B D
- (8) J C F 窓口 0 9 0 - 1 2 3 4 - ○ ○ ○ ○

23. 機材ピットの運用について

- (1) JCF 競技規則第 17 章 シクロクロス規則第 103 条 28 項により下記の通り全カテゴリーに運用する。
チーム代表者 1 名のみ何れかのライセンス【JCF 国内ライセンス：チームアテンダント、選手、審判 / JCF 国際ライセンス / 日本スポーツ協会公認自転車コーチ資格 / UCI ライセンス】のうち有効なものを所有しオンラインフォームにて事前登録する事で対象選手 1 名につきメカニック 2 名までは資格を問わずにピットを利用する事ができる。下記フォームより事前登録が出来る。登録〆切 2020 年 11 月 13 日 15 : 00
<https://forms.gle/6G5q2SjzNGaEygUg6>
- (2) 男女エリートの P I T 割当は JCX ナショナルシリーズ #5 関西シクロクロスマキノ大会 終了時ランキング上位 10 名について優先的に位置を指定出来る。これを行いたい場合はチームマネージャーズ・ミーティング会場内にて開始 5 分前 (11 月 28 日 16 : 10) にランキング 1 位から順に選択する事。その場に居ない場合は次点者が順に選択する。その他はレース当日空いている所を譲り合って利用する事とし、ピットコミッセルの指示に従う事。
- (3) P I T では競技規則を遵守しコミッセルの指示に従いお互いマナー良く運用し洗車機も譲り合い、水の節約に努める事。レース後の洗車は不可とする。
- (4) P I T パスはライセンスコントロール時に貸与する。終了後は大会本部へ返却する事。